

第 51 回宮城県芸術祭 事業報告

宮城県における芸術文化の支柱となり、振興発展に寄与することを目的とし、公益社団法人宮城県芸術協会、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団の 7 団体共催による第 51 回宮城県芸術祭を 9 月 26 日の開会式から 11 月 27 日の閉会式までの会期で開催した。事業の詳細については下記のとおり。

事業名	期日	会場	作品点数・出演者等	入場者数	前回(50回)
開会式	9/26	せんだいメディアテーク 5F	—	75 名	63 名
華道展	9/26～10/1	せんだいメディアテーク5F	前期 37 点・後期 36 点	2,905 名	2,709 名
写真展・写真公募展	9/26～10/1	せんだいメディアテーク5F	会員展 93 点 公募展入選 94 点	2,533 名	2,985 名
彫刻展・彫刻公募展	9/26～10/1	せんだいメディアテーク6F	会員 18 点・招待 1 点 公募展 8 点	2,689 名	2,678 名
書道展	10/3～10/8	せんだいメディアテーク 5・6F	308 点	3,703 名	3,403 名
工芸展	10/3～10/8	せんだいメディアテーク5F	68 点	1,742 名	1,419 名
絵画展(公募の部)	9/26～10/1	せんだいメディアテーク 6F	139 点	2,689 名	3,300 名
絵画展(会員展)	10/10～10/15	せんだいメディアテーク 5・6F	日本画 47 点・洋画 161 点	6,387 名	6,595 名
絵画展(役員 50 周年企画コーナー)	10/10～10/15	せんだいメディアテーク5F	87 点	3,192 名	2,678 名
展示部門(※9 月 26 日～10 月 15 日)開催期間)せんだいメディアテーク来場者数				25,915 名	25,830 名
芸術ふれあい広場Ⅳ	10/4・5	せんだいメディアテーク 1F		720 名	—
文学散歩	9/30～10/1	新潟方面	—	41 名	37 名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	800 部発行	—	—
長唄演奏会	10/19	仙台市民会館小ホール	34 名	205 名	223 名
茶会	10/12・19・26	輪王寺	—	3,983 名	4,027 名
文芸祭	10/25	東京エレクトロンホール宮城	—	119 名	67 名
音楽会	11/8	日立システムズホール仙台	18 名	529 名	793 名
工芸展柴田展	10/29～11/3	しばたの郷土館	50 点	420 名	—
絵画・書道展東松島展	11/6～10	東松島コミュニティーセンター	81 点	423 名	—
閉会式	11/27	ホテルメトロポリタン仙台	—	288 名	264 名
期間内全事業総来場者数				32,643 名	32,649 名

※1 せんだいメディアテークを会場とした各作品展において、華道展ではチャレンジ席として会員以外の作品も展示、書道展では「文房四寶・仙台筆」を実施、絵画展では芸協 50 周年を記念し、絵画部役員等出品「半世紀・思い入れのある作品展示」として特別企画コーナーとして作品を展示した。
また、写真展・彫刻展・絵画展の各会場において出品者等によるギャラリートークを実施した。

※2 写真公募展では作品展と連動し、年間3回(①平成26年10月12日(日)・②平成26年11月23日(日)・③平成27年1月25日)の写真セミナーを実施した。

※3 文芸祭では初の試みとして文芸祭において文芸作品の公募を実施。小中学生を対象とするジュニアの部と高校生以上の一般の部の2部門、詩・短歌・俳句・川柳・エッセー(※ジュニアは無し)の5分野で作品を募集した。各応募作品数と人数は下記表のとおり。

文芸祭 文芸作品公募応募作品数 ※()=は応募人数

	詩	短歌	俳句	川柳	エッセー	合計
高校生・一般	11(10)	90(33)	150(66)	200(78)	15(15)	466(202)
ジュニア	2(2)	84(81)	7(4)	24(11)	—	117(98)

※4 宮城県芸術祭参加行事について

事業名	期日	会場	備考
第58回仙台三曲協会三曲演奏会	10/12	仙台市市民会館大ホール	来場者数：336名
第45回洋舞公演	11/23	東京エレクトロンホール宮城	来場者数：1,064名